

# 高血圧が多い茨城県

## はじめの健康調査

昭和50年10月13日から15日の3日間にわたって、県内3,295世帯、13,470人を対象に、抽出調査により茨城県県民健康調査を実施した結果がまとまりました。この調査は、県民の傷病の質量、あるいは治療状況を把握し、今後の県行政の基礎資料とするもので、本県ではじめて行われた調査です。

### 茨城県では高血圧が多い

傷病の量も表わす数として「有病率」という数を用いますが（1時点の傷病件数を人口1,000対で表したもの）、調査の結果では、表1に見られるように、有病率は109.3で、1,000人に対し109件の傷病があることになり、県民10人に1人はなんらかの傷病を持っていることになります。なかでも循環器系の疾患が多く全国と比べてもその率が高いことが注目されます。

### 老人は医者へ、こどもは薬を

病気にかかったり、けがをしたときどのような治療をす

るかまとめたものが表2です。約85パーセントの人が病院、診療所で治療を受けていますが、薬ですませる人もかなりあり、配置売薬（いわゆる富山の薬のようなもの）の利用者も少なくないようです。全般に老人は医者にかかる率が高く、老人医療の問題が数字的にも表われているといえます。

### ひとりひとりの健康への反省を

県では、医師や看護婦を確保することや医療施設を整備することなどに努力しています。そして、これからは、保健所や市町村の保健婦による個人に密着した保健相談や指導によって県民の健康を守ることなどにいっそう力を入れる必要が感じられます。しかし、なによりも、かぜをひけば薬を飲み、医者にかかれば治るからとふだんの注意を怠って医者にかかるのではなく、自分の健康は自分で守ることに努めたいものです。

表1 傷病分類別有病率

項 目	総 数	0～4歳	5～14歳	15～24歳	25～44歳	45～64歳	65歳以上
総 数	109.3	84.7	57.4	37.4	73.1	155.8	313.4
1 伝染病および寄生虫病	1.9	2.9	0.5	1.0	2.6	2.6	1.5
2 新 生 物	0.6	—	—	1.0	0.8	1.0	—
悪性新生物（再掲）	0.1	—	—	—	—	0.7	—
3 内分泌、栄養および代謝の疾患	3.9	—	0.5	0.5	2.9	8.1	10.2
4 血液および造血管の疾患	0.4	—	—	—	0.8	0.3	0.7
5 精神障害	0.9	—	—	1.0	1.0	1.6	0.7
6 神経系および感覚器の疾患	8.3	1.9	1.9	1.9	3.9	12.7	35.1
7 循環器系の疾患	34.7	—	0.5	0.5	6.8	59.3	188.5
高血圧性疾患（再掲）	25.1	—	—	—	5.5	44.0	132.9
脳血管疾患（再掲）	3.1	—	—	—	—	5.5	18.3
8 呼吸器系の疾患	21.8	59.0	33.9	13.1	17.2	14.3	16.8

茨城県県民健康調査から

表 2 治療方法別有病率

項 目	総 数	0～4歳	5～14歳	15～24歳	25～44歳	45～64歳	65歳以上
医 科 入 院	5.3	1.0	0.5	3.9	4.2	9.8	11.7
医 科 通 院	81.3	57.1	36.8	18.4	41.8	122.6	280.5
歯 科 入 通 院	4.5	2.9	3.8	3.4	6.5	5.2	1.5
処方せん調剤薬	1.0	—	—	—	0.8	1.6	4.4
あんま、はり、きゅう、柔道整復師	1.8	1.0	1.4	0.5	1.8	2.9	2.2
薬 局 買 薬	9.7	17.1	9.1	8.3	12.0	7.5	5.8
配 置 買 薬	3.3	4.8	3.8	2.4	3.9	2.9	1.5
そ の 他 の 買 薬	0.4	1.0	—	—	0.5	0.3	0.7
そ の 他	0.8	—	1.4	0.5	0.8	0.3	2.2
治 療 せ ず	1.2	—	0.5	—	0.8	2.6	2.9

表 1 傷病分類別有病率（つづき）

項 目	総 数	0～4歳	5～14歳	15～24歳	25～44歳	45～64歳	65歳以上
急性鼻咽頭炎（再掲）	16.7	56.1	25.8	11.7	14.1	10.1	2.2
9 消化器系の疾患	16.4	6.7	6.2	7.8	18.3	27.1	23.4
歯および歯の支持組織の疾患（再掲）	5.4	5.7	5.3	3.9	7.8	5.2	1.5
10 泌尿器系の疾患	1.3	1.0	0.5	1.0	1.0	1.3	2.2
11 妊婦、分娩および産褥の合併症	0.1	—	—	0.5	0.3	—	—
12 皮膚および皮下組織の疾患	1.9	3.8	2.4	2.4	1.3	1.3	1.5
13 筋骨格系および結合織の疾患	6.5	1.0	—	0.5	6.0	14.3	13.1
14 先天異常	0.1	1.0	—	—	—	0.3	—
15 周産期疾病及び死亡の主要原因	—	—	—	—	—	—	—
16 症状及び診断名不明確の状態	2.3	1.9	1.0	1.0	2.3	2.3	6.6
17 不慮の事故・中毒及び暴力	8.2	5.7	10.0	5.3	7.0	9.1	13.1
交 通 事 故（再掲）	1.9	—	0.5	1.9	2.1	2.9	2.9

（県衛生部医務課統計係長 長島鐘一）